

学習通信

～自ら学ぶ小浜っ子～

1年1組の授業研究会 ～算数～

H30.10.10発行
第 8 号
二本松市立小浜小学校
現職教育部(文責:服部陽子)

5日(金)は、1年1組の算数の授業研究会が行われ、担任の服部と子どもたちは、「たしざん」の学習をしました。

繰り上がりのあるたし算のまとめの段階で、答えが11になる式を作ろうという学習でした。子ども



たちは、『 $2+9=11$ 』の式が発表されると「もっと他に



もあるよ」といくつかの式を作っていました。

話合いの段階では、計算の仕方と答えを確かめるだけでなく、友だちの発表を聞いて、「〇〇君が言いたいことはこんなことだと思う」、「次はこうなると思う」、「だったらこっちにもあるよ」など

と多くのことに気付いていきました。

発表された8つの式を見ながら、「前と後ろの数が反対になっている」(例: $2+9$ と $9+2$)ことや「大きい順になっている」(例: $9+2$ 、 $8+3$ 、 $7+4$ …)などのきまりを見付けていきました。



自分の考えを話したり、友だちの話を聞いたりすることによって、自分の考えを整理したり、新たなことを発見したりして、算数のおもしろさを感じることができました。